

令和6年度 保護者及び児童アンケートの結果

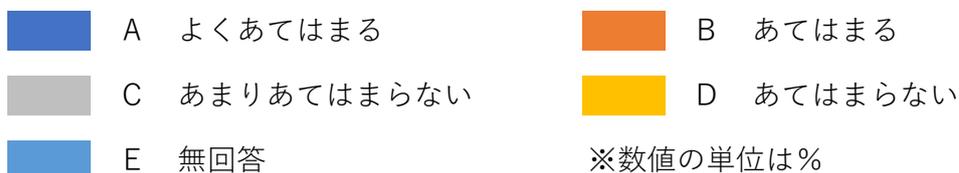
福島市立清水小学校

教育活動アンケート調査の結果を報告いたします。これをもとに、次年度の教育計画作成に生かして参ります。

アンケート実施 11月下旬

※四捨五入のため、グラフの内訳の合計が100%にならない場合があります。

評価のランク



(1) 進んで学ぶ子

【保護者回答】

1 子どもは家庭で本を読んでいる。



2 子どもは授業に意欲的に取り組んでいる。



3 子どもは学習の基礎・基本が身についている。



4 子どもは家庭学習に取り組んでいる。



【児童回答】

1 本を読んでいますか。



2 授業では、自分の考えを話したり友達の話の聞いたりしていますか。



3 学校の勉強はわかりやすいですか。



4 家で学習していますか。



○学校司書およびボランティアの方々によりる図書館の整備、デジタル図書館の導入もあり、学校で進んで読書に取り組む子どもたちが増えています。家庭へも読書の習慣が広がるよう呼びかけていきます。

○多くの児童が進んで学習に取り組んでいると言えます。家庭学習がより定着するように今後とも指導していきます。

(2) 思いやりのある子

【保護者回答】

5 子どもは家の手伝いを進んで行っている。



6 子どもは楽しく学校生活を送っている。



7 子どもは何事にもあきらめずにやりとげている。



8 子どもは家族と会話をしたりふれあったりしている。



9 教職員は、お子さんが相談しやすい雰囲気心がけている。



10 子どもは他人を思いやり、親切にしている。



11 子どもは良いことと悪いことを区別し、きまりを守って生活している。



12 子どもは「おはよう」や「こんにちは」などのあいさつをしている。



【児童回答】

5 自分の係や委員会の仕事をしていますか。



6 学校に行くのが楽しいですか。



7 さまざまな活動を途中であきらめずに最後まで取り組んでいますか。



8 先生と話をしたり遊んだりしていますか。



9 困ったことがあったときは先生や友達に話していますか。 ※D：困ったことがない。



10 困っている友達に親切にしていますか。



11 気持ちのよい学校生活ができるようにきまりを守って生活しています。



12 「おはよう」や「こんにちは」のあいさつをしていますか。



○学校生活は楽しいと感じる子が多く、人を思いやる心、きまりを守ろうとする意識も育っていると考えられます。クラスの中で教師や友達との人間関係も良好ではないかと考えられます。なお、学校生活が楽しいと感じられない児童、教師となかなか話せないと感じている子どもたちも見られるので、日々の生活の中で子どもたちの話を聞くようにしていくとともに、年3回の児童対象を対象にしたアンケートも十分に活用していきたいと思えます。

(3) たくましい子

【保護者回答】

13子どもは進んで運動に取り組んでいる。



14子どもは好き嫌いなく食事をとっている。



15子どもは手洗い、歯みがきなどの生活習慣が身に付いている。



【児童回答】

13休み時間や体育の時間に進んで運動していますか。



14好き嫌いなく食事をしていますか。



15手洗い、歯みがき、後かたづけをしていますか。



○多くの児童が進んで運動しています。日々の体育の授業では、楽しく取り組めるように工夫しながら運動量の確保を配慮しています。

○好き嫌いなく食べる児童が増えていますが、苦手な食材がある児童も見られます。栄養のバランスを考えて、無理なく少しずつ食べられるように励ましていきたいと思えます。

○児童は衛生に気をつけて生活していると言えます。引き続き指導を続けていきます。

(4) その他 (学校の説明責任や学校の対応, P T A 活動)

16学校は児童の安全を守るための行事や活動、対策がしっかりしている。



17子どもの様子に変化があれば、学校に連絡し先生と相談している。



18学校からの便りが適時に配付され、教育活動の様子がよく分かる。

[メール、学校ホームページ、学年便り、各種便り(生徒指導、図書、保健)]など



19学校行事に保護者・地域住民が参加できる機会が設けられている。



○各項目とも高い評価をいただきました。今後とも教育活動を進める際に、保護者のみなさまとの関係を図り、安全対策を充実させながら開かれた学校を目指していきます。